

大項目	中項目	審査・評価項目	様式NO.	係数	得点		審査のポイント・着眼点
					点数	大項目合計	
法人の状況	全体計画等	法人の基本理念・基本方針・目標	2-4	10	40	40	基本理念・方針・目標が具体的に書かれているか。
		応募の動機	2-5	10			本市の就学前教育・保育を十分に理解し、民間移管後の施設運営についても熱意があるか。説得力のある説明があるか。
		法人の自己評価・施設関係者評価・第三者評価に関する取組	2-7	10			実施体制が適正か。評価結果を踏まえ、適切に対応しているか。
	法人の経営状況	法人の財務状況・監査状況	3-1	10			十分な事業実績と安定的に業務遂行できる資本等を有しているか。監査で指摘された事項に関して適切に対応しているか。
園の組織・体制	全体計画	教育・保育の理念、方針	4-1	10	135	135	幼保連携型認定こども園教育・保育要領等を踏まえ、書かれているか。
		民間移管した認定こども園の定員区分、開園日・開園時間等	4-2	×1.5			1・2歳児を中心に認可定員は拡充されているか。休園日や開園時間、延長保育や一時預かり(幼稚園型)の設定時間は適切か。
		利用児へのサービス拡充	4-3	×1.5			どのような内容のサービスを行うか。また実施する取組への考え方は適切か。
		組織計画書	5-1	10			園を運営するにあたり、適正な配置が行われているか。
	収支計画	収支予算計画書等	3-2	10			園の運営が適正になされるか。今後も継続して運営ができるか。
		保育料以外の保護者負担	11	10			保護者へ必要以上の負担を強いていないか。適正な負担額か。費用負担を抑える取組がなされているか。
	人材	職員配置等	5-2	×1.5			職員数は適切に配置されているか。また、バランスのとれた職員構成(年齢層、今後の採用計画、雇用形態)となっているか。引継ぎ保育等への職員派遣についてどのように考えているか。
		認定こども園長予定者	5-3	×1.5			園長予定者は十分な経験を持ち、公立施設を引き継ぐ公私連携幼保連携型認定こども園のリーダーに相応しい能力・識見を有する者か。
		人材の確保と育成	5-4	×1.5			職員の採用計画は実効性のあるものか。職員の資質向上の取組、人材の定着のための取組が考えられているか。
	不適切保育などへの対応	不適切保育などへの対応	5-5	10			未然防止を含めた不適切保育などへの対応策が考えられているか。
	安全対策・危機管理体制	安全対策・危機管理体制	7	10			災害時における児童の安全確保をどのように考えているか。児童にケガや事故等が起こった際の備えについてどのように考えているのか。
園の運営	教育・保育計画	1号認定子どもの選考方法	12	10	190	190	園で選考が可能な1号認定子どもの選考についてどのように考えているか。公正な選考を行うために配慮されているか。本市との連携を図り、特別な配慮が必要な児童の受入れについて配慮されているか。
		教育・保育計画等	6-1	10			幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、児童の心身の発達等を踏まえた教育及び保育の内容に関する計画となっているか。
		公私連携幼保連携型認定こども園として特に配慮する点	6-2	×1.5			本市との連携についてどのように考えているか。市からの関与等について協力するか。
	障がいのある児童や特別な配慮・支援が必要な児童(医療的ケア児含む)及び支援が必要な家庭への対応	障がいのある児童	9	×1.5			障がいのある児童の受入れや教育・保育等の考え方についてどのように考えているか。保護者へのアドバイスなど保護者との関係についてどのように考えているか。加配方法はどのようなやり方か。
		アレルギー症状のある児童	9	×1.5			アレルギー症状のある児童への配慮は適切か。特に食物アレルギーの児童に対する昼食等はどのように考えているのか。保護者へのアドバイスや相談など保護者と連携し対応しているか。
		特別な配慮・支援の必要な児童(医療的ケア児含む)	9	×1.5			本市や関係機関と連携するなど、適切な対応・体制がなされているか。
		支援の必要な家庭	9	×1.5			家庭への支援が必要な保護者や、さまざまな事情がある児童・家庭に対して、本市や関係機関と連携するなど適切な対応・体制がなされているか。
	食育及び給食提供の考え方	食育についての考え方や取組	10	10			食は健康な生活の基本としてとらえ、その基礎を培うことを目標とした食育計画となっているか。児童にとって身近に食にふれあいながら成長できるように食育計画となっているか。
		給食提供についての考え方	10	10			食品の種類や調理方法について栄養や児童の健全な発育に考慮した給食の提供となっているか。
	地域との連携・交流等	子育て支援事業	13	10			地域性や専門性などを踏まえた子育て支援事業であるか。また、実施内容はニーズを踏まえた内容であるか。
		地域との連携・交流	13	10			児童の発達において、地域の人々との交流をとおして成長ができるような体制が整っているか。従来までにじいろ認定こども園が行ってきた地域との連携・交流の継続についてどのように考えているか。
		幼小連携についての取組等	13	10			幼小連携を踏まえた市立小学校との交流について、児童の卒園後も想定した交流を行っているか。
	利用児童の保護者との信頼関係構築、相談支援・連携	保護者に対する相談支援	8	10			保護者の希望に添った個別の支援を行うなど、支援体制が整っているか。
		保護者との連携	8	10			幼稚園ニーズの保護者と保育所ニーズの保護者の両方への配慮や適切な対応がなされているか。
	土地の使用料	民間移管後の運営用地に係る土地の使用	14	10			民間移管後の運営用地の使用料についての提案は適切か。 【当該項目の評価方法】 満点(10点)×(自己の提案金額(使用料)/提案金額(使用料)のうち最高金額(使用料)) ※算出した点数について、小数点以下は切り上げ
	民間移管にあたり配慮する取組や提案	民間移管にあたり配慮する取組や提案(引継ぎ保育・三者協議会等)	15	×1.5			在園中に運営主体・職員が変わることとなる児童、保護者への配慮について考えられているか。
ヒアリング	法人のプレゼンテーション・面接	法人のプレゼンテーション・面接	-	×5	50	50	応募に関する姿勢、運営に関する姿勢、施設長の熱意・適格性、保育全体の総合性などについて、施設代表者のプレゼンテーション及び質疑応答で確認。
合計					415	415	

評価段階	10点(特に優れている)	8点(優れている)	5点(普通)	2点(内容が乏しい)	0点(提案ができていない)
------	--------------	-----------	--------	------------	---------------

最低点	・大項目ごとの合計得点⇒5割以上 ・中項目「人材」の得点⇒5割以上 ・中項目「障がいのある児童や特別な配慮・支援が必要な児童(医療的ケア児含む)及び支援が必要な家庭への対応」の得点⇒5割以上
-----	---